

多文化共生ひがしうら

日本人と外国人がお互いに協力・協調のもとに東浦町および周辺地域の多文化共生社会の実現をめざすことを目的とし2018年4月より活動しています



団体facebook

ごあいさつ

東浦町や周辺地域には、ブラジル・中国・フィリピン・ベトナムなど数千人の外国の方が暮らしています。母国と言語や習慣、文化が違うため苦勞の多い生活をしています。

本会は、日本人と外国人が協働しながら安全に楽しく暮らしていくため、子どもからおとなまで全ての方を対象に様々な活動をしているボランティア団体です。

「多文化共生社会の実現」を目指した輪がさらに広がることを望んでいます。

多文化共生ひがしうら代表 小山 儀秋

多文化共生ひがしうらの主な活動をご紹介します。

学習・生活支援



*日本語支援

外国籍児童・生徒に対して、日本語に触れる機会を増やし日常生活や学校生活に適應できるようボランティアによる日本語学習支援を行っています。

*教科学習支援

学習言語力が不足している外国籍児童、生徒に対して、学習支援を行っています。学習への意欲を育むことで、自身の進路の幅を広げ将来に希望を持たせることにつながります。

*継承語教室

親から受け継ぐ言語である継承語の保持を目的として、継承語教室を開催しています。継承語を学ぶことは、家族間のコミュニケーションを円滑にし自身のルーツに誇りを持つことができるようになり、子ども自身のアイデンティティの形成、情緒の安定に深く関わります。また、日本語を習得する上でも重要な役割を果たします。

通訳 防災



*通訳

地域で日本語と母語を話せる人たちが通訳することで、言葉の壁をなくした相互理解や住民同士の付き合いができます。国の文化や生活習慣の違いを認め共生できる地域作りを目指します。

*防災

生死にかかわる状況が起こりやすい災害発生時に、日本人も外国人も日頃から災害の知識・対策を学ぶ「自分の命は自分で守る、自分の家族は自分で守る」ために、下記を実践できることを目的に活動しています。

- ①日頃から災害について知っておく。
- ②災害前のできる対策をしておく。
- ③災害時に日本人・外国人ができることをする。
(災害情報、外国人避難所受付、災害多言語支援センター等)
- ④外国人が災害時も活躍できることは、日本人にとっても地域の早い復興につながることを理解してもらう。

日本語支援 多文化共生イベント



こどもにほんごひろば

*にほんごひろば

東浦町近隣に住む外国人のための日本語教室です。こども・おとなを対象に日本語学習をボランティアが支援します。県営住宅集会所で開講、見学自由です。

*日本語支援ボランティア養成講座

外国人の日本語学習を支援するボランティアの養成講座です。入門コースや実践コースがあり、楽しく分かりやすく学べます。お気軽にご参加ください！受講無料です。

*多文化共生イベント

地域に共に住む日本人と外国人が一緒になって於大まつりや盆踊りなどの行事に参加します。

こどもにほんごひろば
にほんごひろば
のご案内はこちら



個人会員・賛助会員募集の お知らせとお願い

*個人会員

本会の目的に賛同し、会の活動に参加していただける日本人、外国人の方

*賛助会員（個人）

本会の目的に賛同し、会の活動費用を寄付していただける個人の方 1口1,000円・年間（1口以上）

*賛助会員（企業）

本会の目的に賛同し、会の活動費用を寄付していただける企業の方 1口5,000円・年間（1口以上）

*お問い合わせ・お申込先

メールで下記連絡先まで①お名前（企業様名）②ご連絡先をお知らせ下さい。

tabunka_higashiura@yahoo.co.jp